東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

2019年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2020年 3月23日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年 3月23日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 皿: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	換気空調系中央制御室加湿器(B)湿度指示検出スイッチにおいて、指示値不良(校正点 100%のみで指示値の精度外れ)が認められたが、通常監視域(30~50%RH)では精度 内であり機能上問題なし。	GⅢ	3月18日
2	3号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(B)において、油ポンプの入口側及び出口側配管継手部(2 箇所)から油滲みが認められたため、当該部を点検・修理。 なお、当該部下部に受け容器設置済み。	GⅢ	3月18日